

皆さまのご参加をお待ちしております

第3回浅野さとし後援会総会のお知らせ

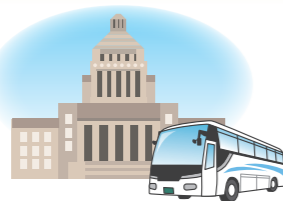
- 日時：2020年2月1日(土) 午前10時開会
- 場所：「ホテル テラス ザ スクエア 日立」 日立市幸町1-20-3
- 内容：① 浅野さとし後援会総会 ② 記念講演会 井手 英策先生



国会議事堂を見学してみませんか？

- 団体・個人は問わず見学を歓迎します
- 土日の見学もご相談に応じます
- 平日に限り、議員会館内の食堂利用可（予約制）
- 所用時間は、約1時間・バス無料駐車場有り

PTAイベント、町内会イベント、会社イベントと一緒に「国会見学」はいかがでしょうか。事務所員が丁寧にご案内させていただきます。ぜひお気軽にお問合せください。



浅野さとし後援会は、新規会員を募集しています！

浅野さとしと一緒に、地域に寄り添い、明るい未来をつくっていきましょう！  
—□1,200円/年より

後援会入会をご希望の方は、氏名・ご住所・電話番号をTEL又はFAX、メールにてお知らせください。あらためて事務局から、会則・会費納入先などをご連絡させていただきます。

お申込み先⇒浅野さとし後援会 日立事務所

広報板設置ご協力をお願い

ポスター(右)を掲示していただける方を探しています。所有地(空地や畑など)やご自宅の塀などに設置していただける方がいらっしゃいましたら、浅野さとし後援会日立事務所までお気軽にご連絡ください。ご協力宜しくお願いいたします。

広報板大きさ 90cm×90cm



家計を守る、地域をかえる  
くらし最優先

衆議院議員  
あさの

浅野さとし

- 生年月日 1982年9月25日
- 経歴 青山学院大学大学院修了  
株日立製作所日立研究所研究員  
日立製作所労働組合研究所支部執行委員  
衆議院議員 大島章宏 秘書  
第48回衆議院議員総選挙で初当選
- 所属委員会 経済産業委員会  
議院運営委員会  
原子力問題調査特別委員会
- 趣味 ランニング、音楽鑑賞、  
カフェ・書店めぐり
- 家族構成 妻と娘の3人家族  
日立市在住



浅野さとしの活動は、「浅野さとしホームページ」や各SNSにて随時情報発信中！  
ご覧ください。



ホームページ <https://www.asanosatoshi.com/>

日立事務所

〒317-0071 茨城県日立市鹿島町 1-11-13  
友愛ビル1階  
TEL 0294-21-5522  
FAX 0294-21-3014  
Mail: asano@asano-office.net

ご意見・ご要請

浅野さとし後援会

国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
衆議院第一議員会館 406号室  
TEL 03-3508-7231  
FAX 03-3508-3231  
Mail: g17398@shugiin.go.jp



第8号 2020.1.1  
討議資料

あさの通信

[発行元] 浅野さとし後援会 〒317-0071 茨城県日立市鹿島町1丁目11番13号 TEL 0294-21-5522 FAX 0294-21-3014 asano@asano-office.net

くらしに寄り添い、総選挙に備える一年に。

日頃よりご支援をいただいている皆さまには心より感謝申し上げます。昨年は、統一地方選挙や参議院選挙など多くの選挙がありました。いずれの選挙においても、皆さまの力強いご支援により、ご支援を受けた候補者が当選を果たすことができました。また、国会活動においては経済産業委員会を中心に計20回におよぶ質疑、本会議での代表質問など充実した活動を行うことができました。改めて、皆さまの日頃のご理解とご協力に心より御礼申し上げます。

昨年の国内の主な出来事を振り返りますと、新天皇即位・改元、45年ぶりの茨城国体開催、働き方改革関連法の施行、幼児教育・保育の無償化、そして消費増税など様々な出来事がありました。特に、茨城国体や皇室行事などの折、数回にわたり天皇皇后両陛下のお言葉をいただく機会に恵まれたことは、私にとって大変貴重な経験となりました。

国会では、少子高齢化や地方経済の停滞感、格差・貧困問題が深刻化する中、消費増税の影響緩和策や高齢者の医療費負担の在り方、中小企業の後継者問題への対応、生活保障制度の在り方など幅広い議論に参画しています。本年も年金制度改革や医療負担軽減など、皆さまの家計やくらしに関わるテーマに取り組むとともに、子ども達の教育や研究開発など、「未来」を担う人・技術への投資に力を入れて取り組む所存です。

また、国会議員の任期も半分を過ぎ、いよいよ総選挙に備えていかなければなりません。日常活動のさらなる充実・強化に取り組んで参りますので、引き続きのご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。最後に、ご家族皆さま方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。



衆議院議員 浅野さとし

# 2019年の 国会活動報告総集編！ 質疑内容のご紹介



2020年も  
浅野さとしは、  
「現場の声」を  
国政へ届けて  
参ります！

**2019年 2月27日水**  
予算委員会第5分科会(厚生労働省所管)

- 働き方改革関連法について
  - 違法な長時間労働の撲滅を求める
- 今後の高齢者雇用のあり方について
  - シニア雇用の実態や今後を見通した支援を求める
- 幼児教育無償化について
  - 金銭面の負担が軽減、十分な施設の安全対策を求める

**2月27日水**  
予算委員会第7分科会(経済産業省所管)

- 改元に伴う情報システム改修への対応について
  - 円滑な改元に向けた対策を求める
- バイオ燃料の推進について
  - 利用促進するため一層加速した取り組みを求める
- 自動走行車両の実用化に向けた取組みについて
  - 自動走行車両を市場に解禁する法案について

**3月1日金**  
本会議(所得税法反対討論)

- 自動車税の軽減や賃貸住居者・ひとり親家庭に対する支援を積極的に行うべき。
- 低所得者向けの支援制度を犠牲にして、お金のあふれる人ほど得をする軽減税率制度は反対。
- 富裕層への課税強化に弱腰になっている、与党に喝!



**3月13日水**  
経済産業委員会

- キャッシュレス決済の促進とポイント還元について
  - 中小・小規模事業者のキャッシュレス化参加促進を求める
- 知財紛争処理システムのあり方について
  - 特許法改正(インカメラ手続きの創設)の制度の十分な検証を求める

**3月13日水**  
原子力問題調査特別委員会

- JAEAの安全対策強化に向けて
  - 安全最優先とした十分かつ柔軟な予算措置を求める
- 原子力技術を支える人材の確保・育成について
  - 持続的な人材育成ができるよう国の取組み強化を求める

**4月11日木**  
科学技術・イノベーション推進特別委員会

- 最新技術を活用した高齢者・障がい者の活躍促進に向けて
  - 遠方から分身ロボットを操作し障がい者が就労できる環境構築について
- 国内大学の研究開発力の強化に向けて
  - 大学の研究開発力強化に向け十分な支援を求める

**4月12日金**  
経済産業委員会

- 中小企業・スタートアップ企業に対する支援について
  - 支援窓口の簡素化など、中小企業経営者に配慮した支援体制の強化を求める
- 証拠収集手続きの創設について
  - 証拠収集手続きを行なう人物要件についてはしっかりと明確化すべき

**4月17日水**  
経済産業委員会

- 医療ビッグデータの利活用を促進するための施策について
  - 関係省庁と連携し取組みの加速を求める
- G20貿易・デジタル経済大臣会合について
  - 日本のプレゼンスを発揮するような姿勢で会合に臨むことを求める

**4月24日水**  
経済産業委員会(参考人質疑)

- 中小企業の事業活動の継続に資するための中小企業等経営強化法等の一部を改正する法律案
  - BCP策定の必要性を訴える啓発活動について
  - グローバル化を意識したBCP策定の必要性について
  - グループ補助金制度の手続きにおける負担軽減について

**4月25日木**  
原子力問題調査特別委員会(参考人質疑)

- 原子力問題に関する件(原子力規制行政のあり方)
  - 原子力災害時の広域避難計画について
  - 東日本大震災後の我が国の原子力規制行政について
  - 特定重大事故等対応施設設置に係る原子力規制委員会の対応について

**4月26日金**  
内閣委員会(デジタルファースト法案 法案審議)

- 行政手続きのデジタル化に向けた情報システム仕様の統一について
  - 国と地方自治体に一定の共通仕様を設けるべき
- サイバーセキュリティ対策とデータフローに関する記録の必要性について
  - 国民が安心して国に情報を委ねられる環境を構築するよう求める

**5月15日水**  
経済産業委員会(中小企業強化法案 法案審議)

- 米中通商摩擦について
  - 周辺諸国も含めて経済の状況を見極めながら、適時適切な情報発信を求める
- BCP策定に対するインセンティブの在り方について
  - 企業自身の社会的信頼性を高められるよう、省庁だけでなく商工会などの身近な拠点等での公表を求める

**5月17日金**  
環境委員会 フロン法改正案(法案審議)

- 代替フロン回収率向上に向けた取組みについて
  - 機器自体のフロン回収状態を見える化し、回収作業の効率化を図るような取組みを求める

**5月17日金**  
経済産業委員会(一般質疑)

- 情報システムの改元対応状況について
  - 平成と令和の両方が使える移行期間を設けたことで、比較的円滑に作業が行われた。今後も現場に負担をかけないような円滑な対応を求める
- FIT制度の抜本的見直しの方向性について
  - 今の制度を残すのか、別の形もあり得るのか、FIT制度の見直しの方向性を問う

**5月22日水**  
経済産業委員会(独禁法改正法案 法案質疑)

- 公取調査における証拠提出の要否判断の公正化について
  - 独占禁止法の改正においても判別官の公正さを担保するために第三者の活用を検討いただきたい

**5月24日金**  
内閣委員会(道路交通法改正案 法案審議)

- レベル3の自動運転中に携帯電話等の使用を禁止しない理由について
  - レベル3において携帯電話等の使用は極めて抑制的につき、運用面での検討を強く求める
- 自動走行装置のソフトウェアについて
  - 今後のソフトウェアの許可要件について問う
- 自動走行システムに起因する事故の責任の所在について
  - 消費者が安心して自動運転に乗るために、事故時の責任の所在や求償スキームを早急に確立するよう求める

**6月4日火**  
科学技術イノベーション推進特別委員会(一般質疑)

- クロスアポイントメント制度の活用推進について
  - 本制度の積極的な周知の強化を求める
- 産学共同ラボの推進に関する諸課題への対応について
  - 企業側と大学側のコンセンサスを形成する必要がある

**11月7日木**  
外務委員会・農林水産委員会・経済産業委員会 連合審査会(日米貿易協定及び日米デジタル貿易協定 審議)

- 自動車・同部品に関する関税交渉について
  - 自動車産業は日本の基幹産業である。戦略的な対応を求める。

**11月8日金**  
経済産業委員会(大臣所信に対する質疑)

- 台風15号、19号により被災された中小・小規模事業者への支援策について
  - グループ補助金を使えない地域では手続きを簡素化するなど、被災者に寄り添った具体的な対応を求める。

**11月13日水**  
経済産業委員会(情報処理促進改正法案 法案審議)

- デジタル経営改革における認定制度の導入について
  - 認定制度の公正公平性をどのように担保するのかが考えを求める
- 共通の技術仕様(アーキテクチャの設計)について
  - 競合他社との差別化要素がなくなることをどのように考えているのかが考えを求める
- 情報処理安全確保支援士制度について
  - 講習内容を高度化し、関連する最新技術の習得が効果的に進むよう対応を求める

## 日本中の子ども達の頑張りを応援するために

臨時国会の終盤、未婚のひとり親家庭にも大学の授業料減免や給付型奨学金を拡充するため「高等教育未婚ひとり親支援法案」を提出しました。この法案は、死別や離婚によってひとり親家庭となった方々に加え、未婚のひとり親も寡婦(夫)控除の対象となるように見直すためのものです。新たに対象となるご家庭は年40~50万円程度の支援が追加受給でき、子ども達の就学支援を後押しすることにつながります。閉会後には与党内でも支援拡充が決定し実現に向けて前進し始めました。引き続き皆さまの応援をお願いいたします。



## 「変形労働時間制」の導入には労使合意の要件化が必要 給特法改正法案について※

※公立の義務教育諸学校等の教職員の給与等に関する特別措置法の一部を改正する法律案

今回の給特法改正法案の内容は大きく2点であり、「①時間外労働に上限ガイドラインを設置」および「②1年単位の変形労働時間制の導入」です。特に、②の変形労働時間制の導入にあたっては、先生方の労働実態を十分に考慮した上で、労使合意を条件とするなど現場への十分な配慮が必要です。先生方の勤務実態はすでに過労死レベルにあり、根本的な対策には教員数を増やして、業務の負担軽減を図ることが必要です。これからは先生方の働く環境改善に向け全力で取り組んで参ります。



▲文部科学省から給特法改正案の説明を受ける浅野議員

## 活動フォトニュース



▲9/28(土) 天皇后陛下をお迎えし茨城国体の開会式が行われ、陛下からは選手への激励のお言葉が述べられました。



▲10/8(火) 議院運営委員会の所属になりました(浅野議員=左から7番目)



▲10/23(水) 週初めは駅頭にて国会報告ピラを配布しています。お近くをお通りの際はお気軽にお声かけください。



▲11/2(土) 地元コミュニティの秋祭りが開催されました。当日は晴天のもとお餅をつかせていただきました！



▲11/4(月) 東海村の文化祭で様々な文化の世界を体感させていただきました。



▲11/6(水) ミツ星議員の表彰をいただきました。この受賞は本会議や委員会での質問回数や議員立法提案数などが評価されました。

## 自動車関連産業の持続的発展をめざして

11/7(木)、日米貿易協定に関して、連合審査会(外務委員会・経済産業委員会・農林水産委員会の合同開催)で質問に立ち、日本の重要産業である自動車関連産業の現場から

- ①アメリカの日本車に対する追加関税は本当に発動されないか?  
(答弁)→協定の有効期間中は発動されないものと認識している。
- ②日本車に対する関税は本当に撤廃されるのか?  
(答弁)→今後の交渉により撤廃されるものと考えている。
- ③日本車に対する関税撤廃交渉はいつ行われるのか?  
(答弁)→「交渉時期」や「交渉項目」自体が今後の交渉の中で決まってくると考えている。要するに、関税撤廃は現時点では確定しておらず、その交渉がいつ行われるかも確定していないということが確認できました。